「クリエーターグッズ・ショップ 2020 運営業務委託」 業務説明資料

1 件名

クリエーターグッズ・ショップ 2020 運営業務委託

2 業務目的

本業務は、横浜にゆかりのあるクリエーターによるグッズを販売するショップの設置・運営を行い、クリエーターの創造性をいかした付加価値の高い商品の開発・改良や販路開拓を後押し、創造的産業の振興に寄与すると同時に、令和2年度に開催されるヨコハマトリエンナーレ2020(以下「ヨコトリ2020」という。)の会場となるプロット48において、ヨコトリ2020の公式グッズ等もあわせて販売することで、まち全体でトリエンナーレを盛り上げる「まちにひろがるトリエンナーレ」を推進し、アーティスト・クリエーターの発信や来場者の満足度を高めることを目的とする。

3 履行期限

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

4 履行場所

- (1) プロット 48 (横浜市西区みなとみらい 4-3-1/みなとみらい 21 中央地区 48 街区)
- (2) 横浜市内常設ショップ (履行可能な任意の場所)

5 業務概要

(1)ショップ管理運営業務

※横浜トリエンナーレ組織委員会(以下「組織委員会」という)が作成したグッズについては「公式グッズ」、ヨコトリ 2020 とコラボレーションして作成されたグッズを「タイアップグッズ」、横浜にゆかりのあるクリエーターが作成したグッズについては「クリエーターグッズ」と呼ぶ。

ア プロット48ショップでのグッズ販売

なお、プロット 48 ショップの場所については、組織委員会が指定する場所とする。 販売するグッズは以下のとおり

- ・クリエーターグッズ(5(2)参照)
- 公式グッズ
- ・その他関連グッズ(出展アーティスト関連グッズ、横浜トリエンナーレ組織委員会が販売するガイドブック・図録、タイアップグッズ等)
- イ 販売店(既存店舗内の販売コーナー等も可)、オンラインショップや市内ポップアップショップ (以下あわせて「常設ショップ」という。)など、プロット 48 以外でのグッズ販売 なお、常設ショップについては、横浜市内の売り場1か所以上かつ7か月以上の販売店の設置 を必ず行うこととする。
- ウ プロット 48 ショップ及び常設ショップについて、WEB 等での情報発信を行うなど、販売促進に 係る広報・プロモーションの実施

- (2) クリエーターグッズディレクション・コンサルティング業務
 - ア プロット 48 ショップ等での販売を希望する、横浜にゆかりのあるクリエーターによるグッズの 募集 (募集要項等の設定)・審査・採択・企画・制作業務 (アイディア段階の商品も含む)
 - イ アイディアからのグッズ開発及び既存グッズの改良にかかるアドバイス・コンサルティング
- (3) 全体統括業務
 - ア 全体の企画調整や業務の進行管理など、その他クリエーターグッズ・ショップ 2020 運営業務に 必要な業務
- (4) その他の業務
 - ア 参画アーティスト・クリエーター同士の交流促進やネットワーク構築につながるイベントの企 画・開催(1回)

イベント開催にあたっては、創造都市施策や創造的産業振興などに関係する有識者等によるト ークショー、シンポジウム等を取り入れることとする。

イ 「ビジネス×クリエーターの創造性」のノウハウ共有や新規参画促進等を目的とするアニュア ルレポートの作成 (1式)

本市が取組の紹介等で使用する場合があります。

6 成果物

- (1) アニュアルレポート (WEB 掲載用)・・・電磁気媒体一式(令和3年3月)
- (2) 事業報告書・・・電磁気媒体一式 (3回:7月、11月、3月)

7 納品場所

成果物の納品場所は、横浜市文化観光局創造都市推進課とする。

8 プロット 48 ショップ運営日

令和2年7月2日(木)内覧会、及び3日(金)から10月11日(日)まで ※開場日数90日、毎週木曜日休場(7月23日、8月13日、10月8日を除く) ※開場時間や運営日、並びに変更等は、ヨコトリ2020に準ずる。

9 費用負担等

受託者は、レジ、陳列棚等の什器、各種備品の調達、それらの設置や清掃、終了時の撤去、原状回復、ショップ運営人件費など、本業務委託に係る一切の費用を負担すること。

ただし、プロット 48 ショップの賃料、水光熱費等の費用は除く。常設ショップの賃料、水光熱費等の費用は全て受託者の負担とする。

なお、本業務委託のグッズ等の販売収入は、全て受託者に帰属するものとする。また収支不足が生 じた場合も委託料の増額は行わないため、グッズ等の販売の収益等で補うものとする。

10 報告

進捗状況について、参加クリエーター、クリエーターグッズの売上や人件費等を含むすべての運営

経費の収支状況については月ごとに、その他のクレームや事故等については随時、報告する。

11 業務内容に関する条件

- (1)ショップ運営の際には、来場者の満足度を高めるため、来場者サービスの確保に努めること。
- (2)業務の遂行にあたり、責任者として、業務を統括する者を1名配置すること。
- (3) プロット 48 は、組織委員会で定めた空間構成に沿って全体を設営するため、ショップレイアウト についても、組織委員会と協議の上決定すること。
- (4) プロット 48 ショップの外装・内装デザイン、什器の造作やクリエーターグッズディレクション・コンサルティング業務の実施にあたっては、ヨコトリ 2020 の趣旨やテーマを十分に理解し、総合的なディレクションを行うこと。その際、組織委員会等関係者との調整を図り、ヨコトリ 2020 のイメージ等と相違がないよう指示に従うこと。
- (5) プロット 48 には、会場運営業務の受託者が入るため、ショップ運営にあたっては、当該受託者の指示に従うこと。
- (6) プロット 48 の入退管理、鍵の管理、その他施設利用ルールについては、組織委員会の指示に従うこと。
- (7) プロット 48 ショップにて、販売を行う際の陳列方法等については、制作者の提案を受けることとし、可能な範囲で実現するよう誠意をもって務めること。
- (8) グッズの開発及び既存グッズの改良に際し、ヨコトリ 2020 のキービジュアル、ロゴマークの使用、転用、改変等は行わないこと。
- (9) ヨコハマトリエンナーレ 2020 チケットや公式アプリ等との連携を検討すること。実施にあたっては、組織委員会と協議の上決定すること。

12 業務遂行に関する留意事項

- (1)業務の実施に当たり、関係の法令、条例その他諸規定を守り、業務の円滑な進行を図らなければならない。
- (2)業務を適正かつ円滑に実施するため、委託者と受託者は常に密接な連絡をとり、業務の方針及び条件等の疑義を正すものとし、その内容についてはその都度記録し、相互に確認しなければならない。
- (3)検討内容及び進行状況等について、委託者が公表していること、又は委託者が認めた情報以外の 情報を外部に漏らしてはならない。
- (4)業務実施にあたり、万一第三者に損害を及ぼした場合は、速やかに委託者に報告するとともに、 誠意をもって事後処理に当たらなければならない。
- (5)業務遂行にあたり記録用に撮影した写真等データは全て委託者の所有とし、委託者の承諾を受けないで他に公表、貸与又は使用してはならない。
- (6) 本業務の成果物に対する著作権等の権利は、すべて委託者に帰属するものとし、また、指定する データ以外のものを使用する際は、著作権の問題が生じないように配慮すること。
- (7) 受託者は、業務の実施に当たり、本契約書に定めがない事項及び疑義が生じたときは、委託者及 び横浜トリエンナーレ組織委員会等の関係者と協議しなければならない。

13 提案にあたっての留意事項

(1)業務実施にあたっては、「ヨコハマトリエンナーレ 2020」などの文化芸術創造都市施策の各取組 と可能な限り連動させてください。また、アーティスト・クリエーターの発信、広報・PR に関して も、可能な限り積極的なプロモーションを実施してください。

(参考) 創造都市推進課 WEB サイト

https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/bunka/sozotoshi/outline.html

(参考) ヨコハマトリエンナーレ 2020 WEB サイト

https://www.yokohamatriennale.jp/2020/

(2) 本説明資料に記載した内容には、現在検討中のものも含まれるため、本プロポーザルのみの設定条件とし、将来の業務実施の条件となるものではありません。

【別紙】プロット48について

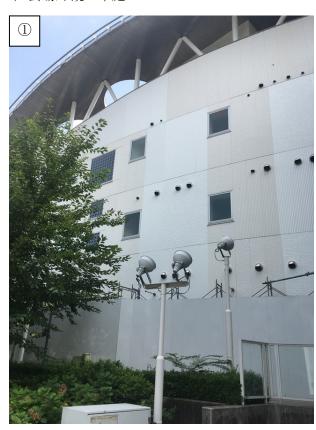
※以下の内容には、予定のものも含まれるため、本プロポーザルのみの設定条件とし、必ずしも将来の業務実施の条件となるものではありません。

1 ショップ位置

「図面」のとおり 44 m²程度(約8m×約5.5m)

2 写真

(1)会場外観・中庭





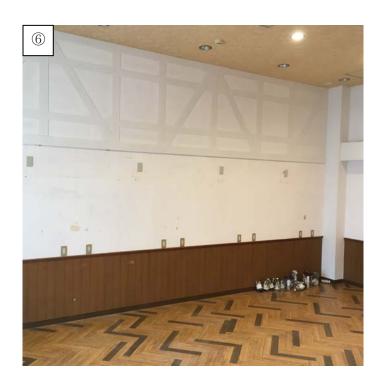


(2)ショップ(改装前)ア ショップ外観



イ 壁面

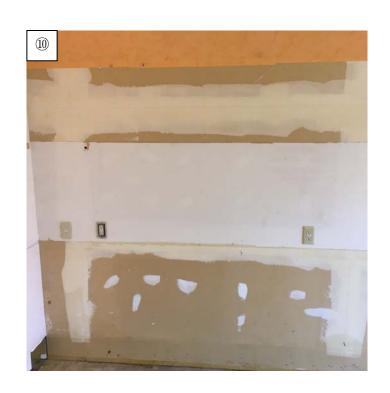


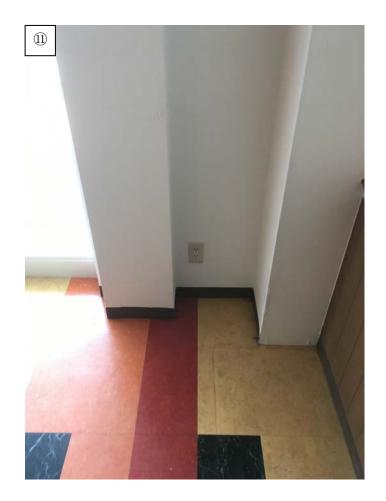














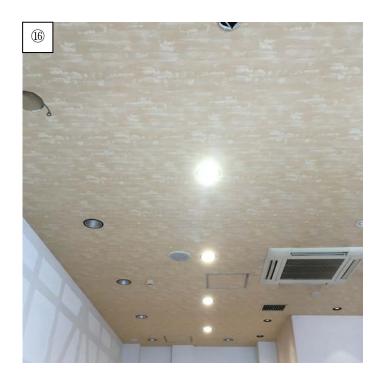
ウ 床面

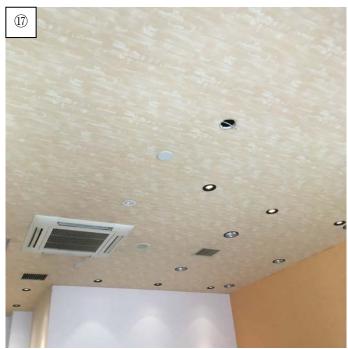


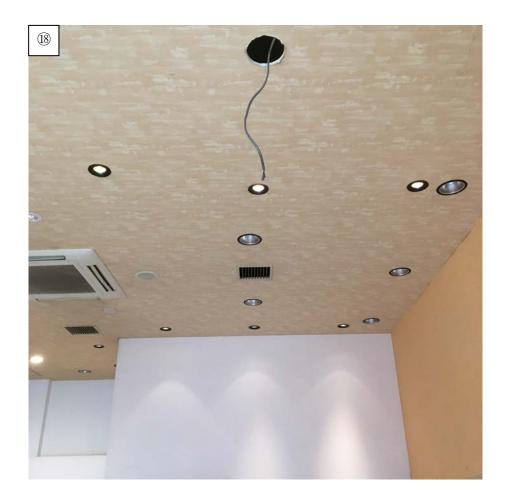




エ 天井







- 3 設備機能/留意事項等
- (1) 冷暖房完備
- (2) Wi-Fi 設置予定
- (3)ショップ位置は来場者向けの休憩室(予定)と隣接しており、扉で繋がっています。(写真⑫)

